

未来博士 3 分間コンペティション 2016

発表者ガイドライン (日本語部門/英語部門)

1. 大会概要

博士課程後期学生が 3 分間の限られた時間内に自身の研究のビジョンと魅力を分かりやすく伝えることで、自身のコミュニケーション力/アピール力の向上を図るとともに、社会における博士人材と博士研究に対する肯定的な理解を広めることを目的としています。

開催日： 2016 年 9 月 24 日 (土) 10:00~17:00
 場 所： 東広島芸術文化ホール くらら 小ホール
 (〒739-0015 広島県東広島市西条栄町 7 番 19 号)
 ※ 17:30~ 懇親会
 くらら内カフェ「ソラオト」(学生 2,500 円)



主 催： 科学技術人材育成のコンソーシアムの構築事業
 (次世代研究者育成プログラム)「未来を拓く地
 方協奏プラットフォーム」

共 催： GSC 広島 (アジア拠点広島コンソーシアムによるグローバルサイエンスキャンパス構
 想) / 広島大学大学院リーディングプログラム機構「放射線災害復興を推進するフェニ
 ックスリーダー育成プログラム」及び「たおやかで平和な共生社会創生プログラム」

特別協賛： 大塚製薬株式会社、協和発酵バイオ株式会社、中外テクノス株式会社、日本 IBM 株式
 会社、株式会社日本製鋼所、マツダ株式会社

協 賛： 株式会社アビー、日本ハム株式会社中央研究所、広島県教育委員会

聴 衆： 一般 (高校生等も来場予定)

募集人数：日本語部門 20 名程度/英語部門 10 名程度 ※両部門への同時応募も可能です。

プログラム (予定) :

時間	プログラム
9:00-9:15	受付
9:15-9:30	当日説明
10:00-10:10	開会式
10:10-10:30	基調講演
10:30-12:20	3分間で未来を拓く！プレゼンテーション (日本語部門)
12:20-13:20	ランチ休憩 ※弁当 (自己負担 1,000 円) の予約または持参による出場者同士の交流も予定しています。
13:20-14:20	3分間で未来を拓く！プレゼンテーション (英語部門)
14:20-16:20	[同時開催] 1枚で未来を拓く！ポスターセッション ※高校生によるポスター発表に対して審査させていただきます。
16:20-17:00	審査発表・表彰
17:00	閉会式

(注) 諸事情により、プログラムが変更になる可能性もあります。あらかじめご了承ください。

2. スケジュール



(1) 発表応募

2016年8月1日(月)正午までに、メールの件名に【未来博士3分間コンペティション2016応募】と明記の上、①所属大学・研究科・専攻、②学年、③氏名、④電話番号、⑤応募部門を記載して、**各大学窓口宛**へ送付ください。なお、大学窓口によっては、(1)から(3)までのスケジュール等が変更される場合があります。

(大学窓口詳細：http://home.hiroshima-u.ac.jp/hiraku/event/competition_2016/)

(2) 発表登録カードの提出

2016年8月8日(月)までに、別紙1「発表登録カード」を**各大学窓口宛**にお送りください。**顔写真**(JPEG形式でサイズ幅228×高さ300ピクセル以上)も併せてご提出ください。当日の配布資料等に利用いたします。

なお、若手研究者や協賛企業等が情報発信を行う「若手研究者ポートフォリオ(HIRAKU-PF)」にも登録し、自身のアピールをしていただくことを奨励します。HIRAKU-PFへの登録及び利用方法については、別紙2「若手研究者ポートフォリオ(HIRAKU-PF)登録方法」をご参照ください。

応募人数によっては、これらの登録情報に基づき書類選考させていただきます。発表者の決定は2016年8月下旬までに行い、事務局より本人にご連絡いたします。

(3) 発表スライドの仮提出

大会当日に使用する予定の**スライド1頁**(PDF形式 A4 横)を2016年8月30日(火)までに**事務局(hiraku@hiroshima-u.ac.jp)宛**にお送りください。※提出先にご注意ください。

(4) 事前研修会

下記の日程で事前研修を実施します。

➤ 事務局による事前研修会について(必須)

※諸事情により参加が難しい方は、必ず事前に事務局まで連絡をお願いいたします。

日時：2016年9月6日(火)15:00-18:00(予定) ※広島会場では研修後に懇親会も予定

場所：(広島会場)広島大学 東広島キャンパス 本部棟2F会議室

(山口会場)山口大学 吉田または常盤キャンパス 会場未定

(徳島会場)徳島大学 常三島キャンパス産学官連携プラザ3F日亜ホール

※TV会議システムを通じた同時中継と共に、各会場でワークショップを予定しています。

※表1に基づき研修参加者には交通費等を支給いたします。最寄りの会場にご参加願います。

※「不参加」の場合には、後日、事務局からメール等で行うフォローアップを受けて頂きます。

表1)	交通費等
広島・山口・徳島大学以外の大学 → 各研修会場	○
広島大学(霞キャンパス・東千田キャンパス) → 広島会場(東広島キャンパス)	○
山口大学(会場外キャンパス) → 山口会場(会場キャンパス)	×(送迎有)
徳島大学(蔵本キャンパス) → 徳島会場(常三島キャンパス)	×

- ▶ トーストマスターズクラブによるスピーチ研修について (任意)
各地域でスピーチスキル向上に取り組む国際的な団体 (<http://www.district76.org/ja/>) にご協力いただき、9月中は最寄りのクラブへ無料で参加し研修を受けることができます。一般の方々から自身のプレゼンテーションに対するフィードバックを得たい方にお勧めです。交通費は自己負担となります。各地区のクラブによって研修方法が異なる場合があります。詳細は、発表者にご連絡します。

(5) 発表用スライドの本提出 (発表タイトル含む)

事前研修会を踏まえ、発表用スライドまたは発表タイトルの修正を希望する場合は、**2016年9月14日(水)**までに**事務局(hiraku@hiroshima-u.ac.jp)**宛にお送りください。期限日以降の差替えはいたしませんので、期限を厳守ください。

(6) コンペティション当日

集合時間：平成28年9月24日(土)9:00
集合場所：東広島芸術文化ホール くらら 小ホール前

大会出場者には広島大学の規程に基づき交通費等を支給します。宿泊される場合は、西条駅近くの東横インを若干確保しております。宿泊(前泊・後泊)を希望される方は発表スライド提出時に合わせて事務局までお申し出ください。宿泊先のキャンセルや宿泊費の支払はご自身でお願いします。交通費等支給対象者には別途ご連絡いたします。

3. プレゼンテーションの発表方法及び規則

大会当日のプレゼンテーションでは、下記の発表規則が適用されます。

- ▶ PDFによるスライドは1ページのみ表示。スライドはプレゼンテーションの冒頭から表示する。
- ▶ その他の電子媒体(例：音楽や映像ファイルなど)や小道具(例：衣装、楽器、研究器具など)も使用不可。
- ▶ スライドは著作権や肖像権などに十分に留意し、必要な場合は出典を明記すること。
- ▶ プレゼンテーションは最長3分。3分を超えた場合は強制終了。
- ▶ プレゼンテーションの進行は口語体で行うこと(詩やラップ、歌などは不可)。
- ▶ プレゼンテーションは壇上で行い、発表者が動作や口頭でのプレゼンテーションを始めた時点を開始時間と見なします。

なお、プレゼンテーションではハンドマイクまたはヘッドセットを選択して発表できる予定です。別紙1「発表登録カード」の「マイク」欄から選択してください。

(参考)

- 未来博士3分間コンペティション2015 日本語発表動画
http://home.hiroshima-u.ac.jp/hiraku/event/competition_2015/report/
- Three Minute Thesis (3MT®) 英語発表動画
<http://threeminutethesis.org/3mt-showcase>

4. プレゼンテーションの審査及び各賞

(1) 審査委員会

審査委員会は、広島大学／山口大学／徳島大学 学長（または学長の代理）、特別協賛企業関係者などにより構成され、下記（2）の審査基準に基づき、下記（3）の各賞を決定します。なお、オーディエンス賞は聴衆の投票により決まり、審査委員会によって認定されます。

(2) 主な審査基準

主として次の基準に基づき、聴衆が1票を投じます。

- 研究のビジョンと重要性は伝わったか、共感できたか
- 研究の内容に魅力を感じられたか、ワクワク感じられたか
- 研究の結果は新鮮だったか、驚きがあったか
- プレゼンテーションは一般の人にも分かりやすかったか

なお、審査委員会では、上記以外の観点（プレゼンテーションの明確さ、論理性、全体的なバランス、スライドとの相乗効果 など）も総合的に考慮されます。

(3) 各賞

最優秀賞、優秀賞、HIRAKU 学長特別賞、企業賞（大塚賞、協和発酵バイオ賞、中外テクノス賞、IBM 賞、JSW 日本製鋼所賞、マツダ賞）、オーディエンス賞を用意しています。

※日本語部門・英語部門別に各賞を決定しますが、一部の賞については両部門共通とする場合があります。予めご了承ください。

※上記受賞者以外の発表者全員に、チャレンジ（参加）賞が与えられます。

(4) 各賞の賞品及び副賞

各賞受賞者には、賞状、賞品、副賞が提供されます。副賞には、企業ラボツアー、インターンシップ優待、語学研修なども用意されています。自身のコミュニケーション力／アピール力を証明し、知識や能力の幅を広げ、ネットワーク構築などに役立ててください。また、発表者の中から1名、2017年度に海外で開催される Three Minute Thesis (3MT®)国際大会に派遣する予定です。

5. その他留意事項

大会出場者には、次回以降の未来博士3分間コンペティションの活動にご協力をお願いする場合があります。また、「未来を拓く地方協奏プラットフォーム」の各種イベントやセミナー等に関する情報を提供させていただく場合があります。あらかじめご了承ください。

6. 問い合わせ先・提出先

未来を拓く地方協奏プラットフォーム運営事務局

〒739-8514 広島県東広島市鏡山一丁目7番1号

広島大学グローバルキャリアデザインセンター

TEL : 082-424-2058

E-mail : hiraku@hiroshima-u.ac.jp